

Q. トマト缶を開けたところ、入っているトマトに赤みがなく、変色しているように見受けられましたが、使用しても大丈夫でしょうか？

A. トマト不作年では、日照不足により熟度が早い状態や、急激な気温の上昇により日焼けした状態のトマトを収穫する場合があります。そうしたトマトは出荷規格・基準に適合していますが豊作年のものに比べ赤味が少なく、使用したトマト缶の中身は黄色やオレンジが混じった色をしていることがあります。

メーカーに対しては、原料搬入時の選別に細心の注意を払うよう指導していますが、もしこのようなトマトが発見された場合でも品質に問題はありませんので、食べて頂いても大丈夫です。



▲黄色・オレンジ色の状態で収穫されたトマト



▲黄色・オレンジ色のトマトが入った缶の中身